

総務局

一般会計要求総額 2,131百万円
(対前年度 +15.3%)

令和4年度 予算要求の経営方針

総務局は、多様化する行政ニーズに対応し、市民に信頼される市役所づくりを推進するため、人材育成や行財政改革、女性活躍の推進等、全庁的な総合調整機能を果たしていくとともに、下記の5本の柱に沿って積極的な取組みを進めていく。

【令和4年度 予算要求の基本的な考え方】

○：新規事業、◎：拡充事業

公民連携・業務改革の推進

要求額 25百万円 (対前年度+142%)

提案型ネーミングライツ制度の導入や、ワンストップ窓口の設置による公民連携を進めていくとともに、市役所のDX推進に向けたBPR（業務改革）を進めるための取組みを行っていく。

○■ 公民連携推進事業 ◎■ 業務量調査・分析業務

女性活躍・ワークライフバランスの推進

要求額 77百万円 (対前年度+17%)

女性の就業や企業等における女性活躍等の推進・働き方改革をサポートすることにより、暮らしやすい社会、活力ある社会を形成し、本市への女性の定着と社会経済の活性化へとつなげていく。

◎■ 北九州イクボス同盟推進事業 ■ ウーマンカフェ北九州運営事業
○■ SNS等を活用した若年女性対策強化事業



北九州
イクボス同盟

平和への取組みの推進

要求額 52百万円 (対前年度▲87%)

戦後70年余りが経過し、悲慘な戦争の記憶を風化させることがないよう、戦争を知らない世代に伝えていく。

○■ 平和のまちミュージアム管理・運営事業
■ 非核・平和推進事業



新型コロナウイルス感染症への対応

要求額 85百万円 (対前年度 皆増)

感染の再拡大防止と社会経済活動の両立に向けた広報活動などの取組みを行うとともに、コロナ禍において様々な課題・困難を抱える女性に対する支援を行っていく。

■ 新型コロナウイルス感染症対策推進事業 ■ 困難を抱える女性に寄り添う緊急支援事業

公共施設の適正な維持管理等

要求額 814百万円 (対前年度+267%)

総務局の所管する公共施設において、定期的・計画的な改修・整備の実施により、適正な施設の維持管理を行うとともに、本市の情報システムの最適化や市制60周年記念式典等を実施する。

○■ 本庁舎等施設長寿命化事業 ◎■ 市制60周年記念式典経費
○■ システム基盤追加整備に伴うシステム改修



※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和4年度に実施することが確定しているものではありません。